

2019年度



二松学舎大学公開講座<九段>

テーマ「**学んで歩こう 江戸の街** ～体験ツアー付き～」

今年度も、体験ツアー付き九段キャンパス公開講座を開催します。教室での講義に加え、内容に即した体験ツアーを実施。講義で学び身につけた知識を、体験ツアーでさらに深めてください。(体験ツアーのみの参加はできません。希望者多数の場合は抽選とさせていただきます。)

講座① 文学関係

定員：120名 ※体験ツアーはそのうち20名様

※ツアー参加者は、保険料500円が必要です

日程	時間	題目	会場	講師
3月4日 (水)	10:00～11:30	日本の書と空間	九段1号館 201教室	福島 一浩 教授
	12:30～14:00	西洋美術への憧れ 美術館史から見る		足立 元 専任講師
3月6日 (金)	13:00～16:00	体験ツアー	出光美術館、三菱一号館美術館	

3月4日(水) 10時から

日本の書と空間

福島 一浩 教授

はじめに平安時代を代表する、かなの書『継色紙』を中心に書と空間について学びます。紙に言葉を記しながら覚悟や様々な感受性をしつけられてゆく書。かなの美の完成期には、集団、行、面に魅力を収穫してきました。三跡の一人、藤原佐理の書状には一字、一行、一集団が息をするための空間があります。この空間は深々と、やわらかさに満ちています。そして、ゆっくりと空間を満たす江戸時代の良寛の書と向き合います。これらの書をふまえて長谷川等伯をはじめとして現代の日本画からも共通する空間の景色と向き合います。今回の講座の受講により皆さんの美的水準を引き上げてゆくことになればと思います。

3月4日(水) 12時30分から

西洋美術への憧れ 美術館史から見る

足立 元 専任講師

ゴッホ、セザンヌ、ルノワール…。それらの名前を目にするだけで、なぜか淡い想いを抱く人もいるでしょう。近代以降、日本人は西洋美術への憧れを抱いてきました。その魅力は一体何なのでしょう。東京を中心に日本には数多くの美術館があり、西洋美術のコレクションが蓄積され、優れた展覧会が今も開催されています。ここでは、その歴史の裏側と美術館の鑑賞術についてお話しします。さらに国内外のおすすめ美術館を紹介し、新しい旅の計画に役立てればと思います。

3月6日(金)

出光美術館、三菱一号館美術館

出光美術館
→ 三菱一号館美術館

いずれも入館料が必要です

講座② 国際政治関係

定員：120名 ※体験ツアーはそのうち18名様

※ツアー参加者は、保険料500円が必要です

日程	時間	題目	会場	講師
3月11日 (水)	10:00～11:30	デジタル通貨と日銀(中央銀行)～通貨の役割と進化～	九段1号館 201教室	西畑 一哉 常任理事
	12:30～14:00	市場の歴史～律令制から数理ファイナンスまで～		今井 悠人 専任講師
3月13日 (金)	13:00～16:00	体験ツアー	日本銀行本店、東証Arrows	

3月11日(水) 10時から

デジタル通貨と日銀(中央銀行)～通貨の役割と進化～

西畑 一哉 常任理事

東京日本橋にある日銀の本店は江戸時代に貨幣製造を担った「金座」の跡地に建っています。かつての貨幣(通貨)は金や銀といった具体的な貴金属にその価値が担保されていました。講師は元日銀マンですが、貨幣(通貨)の歴史を辿るとともに、現代における通貨＝紙幣が何故信用され流通するのか、日銀(中央銀行)と通貨の果たしている役割を基に、共に考えていきたいと思います。さらに、中国・ケニア等における「決済」の革新的利用状況を覗みながら、米Facebook社が構想しているデジタル通貨「リブラ(Libra)」の将来性や、今後「デジタル通貨」を中央銀行自身が発行する可能性について、最新の情報を基に、通貨の本質を踏まえながら探っていきます。

3月11日(水) 12時30分から

市場の歴史～律令制から数理ファイナンスまで～

今井 悠人 専任講師

市場とは、人々が物資を手放して交換する場のことを言います。市場は大変便利ですが、一方で不完全です。市場を不完全なまま放置したり、不適切な規制を設けたりすると様々な不利益を生じます。先人達は如何にして市場経済の利点を活かしつつ欠点を削減しようとしてきたのでしょうか。その取り組みを市場経済の黎明期である律令制から紐解いてみます。当初は実物資産の交換から始まった市場も次第に取り扱い範囲を広げ、信用に基づく取引が行われるようになりました。世界初の先物取引市場である堂島米市場は近代取引所に通じる会員制度、清算機能などが整えられ、わが国における取引所の起源となりました。最後に、数学の立場から市場を捉える研究についても触れていきます。

3月13日(金)

日本銀行本店、東証Arrows

日本銀行本店
→ 東証Arrows

受講手続き

1) 講座を予約する

プリントアウトした申込書に、①受講を希望する講座番号および体験ツアー希望の有無 ②氏名(ふりがな) ③住所 ④生年月日・年齢・性別 ⑤連絡先電話番号もしくはE-mailアドレスをご記入のうえ、FAXもしくは封書にてお申し込みください。(申込書の代わりにお手持ちの便箋などに必要事項をご記入のうえ、お申し込みいただいても結構です。)

なお、個人情報漏えい防止のため、E-mail でのお申し込みは、ご遠慮ください。

申し込み先、締め切りは以下の通りです。

○宛先 〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16
二松学舎大学広報課 九段キャンパス公開講座係 行
(FAXの場合 番号:03-3261-1291)

○申し込み締め切り **2月13日(木) 必着**
※体験ツアーのお申し込みが多数の場合は、抽選となります。結果は、受講証(結果をお知らせするご案内)をご確認ください。

2) 受講証(結果をお知らせするご案内)が届く

事務処理が終わり次第、結果をお知らせするご案内をお送りいたします。

3) 講座に出席する

各講座に出席の際は、必ず受講証をご持参ください。

※お申込みいただいた際の個人情報は、公開講座および広報課からのご案内以外には使用いたしません。

会場案内



お問い合わせ先



広報課

〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16

電話:03-3261-1292(直通)

Eメール:k-koho@nishogakusha-u.ac.jp

キリトリ

◆お申し込み書 (プリントアウトしてご記入ください)

1 受講を希望する講座

受講を希望される講座欄に○をつけてください。体験ツアー希望の方は、下段の体験ツアー欄にも○をつけてください。

**※ツアーのみの参加はできません。
※ツアー参加ご希望の方は、該当講座どちらも(1・2限)出席が必要です。**

講座① 文学関係 福島講師
(1時限目)

講座① 文学関係 足立講師
(2時限目)

講座① 体験ツアー希望
※定員20名。多数の場合抽選。

講座② 政経関係 西畑講師
(1時限目)

講座② 政経関係 今井講師
(2時限目)

講座② 体験ツアー希望
※定員18名。多数の場合抽選。

2 氏名(ふりがな)

3 住所

4 生年月日・年齢・性別

5 ご連絡先

〒

大・昭・平 年 月 日 歳 男・女

ご自宅電話・携帯電話

E-mail アドレス